

# 個別施設計画

策定年月 R3.1

施設名	真庭高等学校久世校地			所在地	真庭市中島143		
敷地面積	71,729.13 m <sup>2</sup>			棟数	59 棟 (計画記載対象 17 棟)		
延床面積	14,276.03 m <sup>2</sup>				※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫・倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	高等学校教育のため						
【想定される自然災害】							
予想震度 <u>5弱</u> 津波 <u>—</u> 浸水 <u>—</u>							
建築規制	非線引都市計画区域、第一種住居地域 建ぺい率60%、容積率200%						
エネルギー使用量 (2019年度)	電気	ガス	水道	燃料 (灯油・A重油)			
	224,348 kwh	585 m <sup>3</sup>	2,053 m <sup>3</sup>	12,765 0			
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし      敷地内貸付地 なし 真庭市指定緊急避難場所・指定避難所(土砂災害・洪水・地震)						

## 1 施設内建物の概況

名 称	寄宿舎(59棟)511	実習棟(58棟)516	実習棟(70棟)536-1
築年(西暦)	1968年	1968年	1971年
構 造	鉄骨 造 2 階	鉄骨 造 1 階	鉄骨 造 2 階
建築面積	150.98 m <sup>2</sup>	325.38 m <sup>2</sup>	214.76 m <sup>2</sup>
延床面積	239.47 m <sup>2</sup>	325.38 m <sup>2</sup>	429.52 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	寄宿舎	農産製造実習室	園芸実習室
主要な設備 (屋外を含む)			
利用状況	低	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適      ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適      ※4 傾斜が有る場合は不適      ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	実習棟(72棟)536-2	実習棟(74棟)540	牛舎(77棟)544
築年(西暦)	1971年	1972年	1975年
構 造	鉄骨 造 2 階	鉄骨 造 2 階	鉄骨 造 1 階
建築面積	214.76 m <sup>2</sup>	214.76 m <sup>2</sup>	194.40 m <sup>2</sup>
延床面積	429.52 m <sup>2</sup>	429.52 m <sup>2</sup>	243.00 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	園芸・畜産実習室	応用微生物実験室	牛舎
主要な設備 (屋外を含む)			
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果 $I_s$ 値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	実習棟(84棟)546	管理普通教室棟(89棟)551-1	管理棟(92棟)551-2
築年(西暦)	1978年	1979年	1980年
構 造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階
建築面積	230.12 m <sup>2</sup>	299.73 m <sup>2</sup>	550.31 m <sup>2</sup>
延床面積	690.92 m <sup>2</sup>	976.44 m <sup>2</sup>	1746.89 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	作物実習室 農業施設実習室	校長室 保健室 多目的教室	事務室 会議室 普通教室
主要な設備 (屋外を含む)			電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果 $I_s$ 値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	特別教室棟(97棟)555-1	特別教室棟(99棟)555-2	屋内運動場(100棟)556
築年(西暦)	1981 年	1982 年	1983 年
構 造	鉄筋コンクリート造 4 階	鉄筋コンクリート造 4 階	鉄骨 造 1 階
建築面積	415.15 m <sup>2</sup>	265.65 m <sup>2</sup>	1180.30 m <sup>2</sup>
延床面積	1400.68 m <sup>2</sup>	896.28 m <sup>2</sup>	1416.40 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	音楽室 被服室 食物室	化学教室 生物教室 情報教室	体育館
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備		消防設備(自動火災報知設備) 消火設備
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果 $I_s$ 値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	食品製造実習棟(105棟)558	農業実習室棟(107棟)559	牛舎(108棟)560
築年(西暦)	1986年	1989年	1991年
構 造	鉄骨 造 2 階	鉄骨 造 2 階	木 造 2 階
建築面積	446.40 m <sup>2</sup>	211.67 m <sup>2</sup>	190.00 m <sup>2</sup>
延床面積	892.80 m <sup>2</sup>	410.09 m <sup>2</sup>	380.00 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	肉加工実習室 食品化学実験室	農業機械実習室 農業実験室	牛舎
主要な設備 (屋外を含む)			
利用状況	中	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	武道場(114棟)564	記念館(116棟)565
築年(西暦)	1996 年	1996 年
構 造	鉄骨 造 2 階	鉄骨 造 2 階
建築面積	452.68 m <sup>2</sup>	165.62 m <sup>2</sup>
延床面積	503.04 m <sup>2</sup>	331.24 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	柔道場 剣道場	ホール 会議室
主要な設備 (屋外を含む)		
利用状況	中	中
耐震性 ※1	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	
	中性化 ※3	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

令和6年3月31日をもって閉校した。真庭市に対し、跡地活用に係る協定に基づき、令和11年度までに一括譲渡する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
寄宿舍(59棟)511	予防保全を図る。
実習棟(58棟)516	予防保全を図る。
実習棟(70棟)536-1	予防保全を図る。
実習棟(72棟)536-2	予防保全を図る。
実習棟(74棟)540	予防保全を図る。
牛舎(77棟)544	予防保全を図る。
実習棟(84棟)546	予防保全を図る。
管理普通教室棟(89棟)551-1	予防保全を図る。
管理棟(92棟)551-2	予防保全を図る。
特別教室棟(97棟)555-1	予防保全を図る。
特別教室棟(99棟)555-2	予防保全を図る。
屋内運動場(100棟)556	予防保全を図る。
食品製造実習棟(105棟)558	予防保全を図る。
農業実習室棟(107棟)559	予防保全を図る。
牛舎(108棟)560	予防保全を図る。
武道場(114棟)564	予防保全を図る。
記念館(116棟)565	予防保全を図る。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

予防保全を図る。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
寄宿舍(59棟) 511	予防保全				予防保全を図る。						
実習棟(58棟) 516	予防保全				予防保全を図る。						
実習棟(70棟) 536-1	予防保全				予防保全を図る。						
実習棟(72棟) 536-2	予防保全				予防保全を図る。						
実習棟(74棟) 540	予防保全				予防保全を図る。						
牛舎(77棟)544	予防保全				予防保全を図る。						
実習棟(84棟) 546	予防保全				予防保全を図る。						
管理普通教室 棟(89棟)551-1	予防保全				予防保全を図る。						
管理棟(92棟) 551-2	予防保全				予防保全を図る。						
特別教室棟(97 棟)555-1	予防保全				予防保全を図る。						
特別教室棟(99 棟)555-2	予防保全				予防保全を図る。						
屋内運動場 (100棟)556	予防保全				予防保全を図る。						

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
食品製造実習棟(105棟)558	予防保全				予防保全を図る。						
農業実習室棟(107棟)559	予防保全				予防保全を図る。						
牛舎(108棟)560	予防保全				予防保全を図る。						
武道場(114棟)564	予防保全				予防保全を図る。						
記念館(116棟)565	予防保全				予防保全を図る。						

#### 4. 概算費用

--

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R7.1	対応方針を変更